

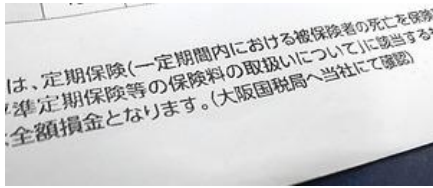
連載：けいざい+

(けいざい+)「節税保険」再ブーム過熱 日生の「発明」、国税庁は想定外

2018年11月14日05時00分

シェア ツイート ブックマーク スクラップ メール 印刷

紙面ビューアー 面一覧



日本生命が死亡定期保険「プラチナフェニックス」の発売前に配った代理店向け資料



「保険料を経費として計上できます。課税されず、必要なときに解約すればお金が戻ってきます」。埼玉の経営者男性（39）の元には、決算月の1～2カ月前になるとそんな保険商品の売り込みが頻繁に来る。

その商品は法人 定期保険。主に中小企業の経営者が入る死亡保険だ。保険料は年間数百万円と高額で、経営者が死亡すれば数億円の保険金が支払われる。

毎年の保険料は全額経費扱いになって節税になり、途中解約すると支払い済みの保険料の多くが「返戻金」として戻ってくる。戻ったタイミングで役員退職金や設備投資資金に使えば、返戻金にも課税されない形になる。男性は「保険というより、節税的なテクニックだ」という。

同様の商品は以前からあり、販売現場では「節税」がPRされてきた。ただ、中途解約が前提のような商品は保険の趣旨を逸脱しているとも指摘され、国税庁が保険料の経費算入割合を制限するなどしたため、販売は落ち着いていた。

それが昨春から「節税保険」の再ブームが起きた。きっかけは、生命保険最大手の日本生命保険が昨年4月に発売した死亡定期保険「プラチナフェニックス」だ。保険料が全額経費に計上できる点が注目され、異例のヒットになった。

既存の死亡定期保険では、保険期間後期の死亡保障額を増やすタイプがあった。保険料は全期間で平準化するため、死亡保障額が少ない前期も保険料が高めだ。加入後に高めの保険料支払いで節税し、しばらくして中途解約すれば、支払い済みの保険料の多くが返戻金として得られる。ただ後期に死亡保障額を多くする仕組みの保険は、国税庁の通達で保険料の全額経費算入ができなくなった。

一方、日生の新商品は保険期間を通じて死亡保障額が変わらない。ただ保険期間の前期は「保障範囲」が狭く、後期は広い。保険料は平準化され、前期の保険料が高めだ。

このタイプなら国税庁の通達に触れず、保険料を全額経費算入でき、節税メリットが得られる。同行は「想定していなかった事態だ」（幹部）という。

日生は「事業承継や保障ニーズに応えた商品」（広報）と税制メリット目的の商品であることを否定する。だが業界では「近年まれにみる発明だ」（大手生保幹部）との声も上がる。

こうした保険は「プラチナ・タイプ」と呼ばれ、各社が追随した。市場規模は数千億円以上に膨らんだとされ、保険代理店の税理士は「生保最大手の主導で節税保険の再ブームが来た」。利益の半分を保険料に充てる企業もあり、この税理士は「さすがに入りすぎでは」と驚いたという。

最新の朝刊紙面

東京 2018年11月14日 水曜日

地域面紙面

天声人語

社説



各本社朝刊紙面

朝夕刊バックナンバー

M3 CAREER AGENT

m3.com公式

病院事務職専門

転職支援

病院の中核を担う人材を募集中です

詳細はこちら

PR 注目情報



住まいの課題を考えよう

老朽化マンション、空き家・・・ 早めの対策が重要です！



多くの人を巻き込むために

ソーシャル・イノベーター達に聞く 地域を変えた仕組みづくりとは？



ひざに関するアンケート

ご回答いただくとサントリー商品、約1カ月分が。※抽選で1万名様

加速するインクジェットイノベーション

SDGs達成へ 朝日地球会議レポート

アナタの実家が「空き家」になる日

ご存じですか？ リスクと対策

節約？難しい？「おうち白髪染め」事情

女性読者座談会で分かったナットク商品

日生は新商品の販売直前、国税当局には税務上の取り扱いについて確認した、とする説明資料を代理店に示した。別の生保幹部は「国税当局がお墨付きを与えたかのように、説明資料に明示するのは聞いたことがない」と驚く。

国税庁は朝日新聞の取材に対し、「特定の商品自体の税の取り扱いに確約を与えることはしない」という。日生は「本当に全額経費扱いになるか代理店から問い合わせが多かったため」（広報）と説明し、すでに資料から文言を削除している。

その後、極端に返戻金が多くなる商品の開発合戦が続き、保険業界を監督する金融庁も座視できなくなった。今年6月以降、各社に販売実態を問うアンケートを実施。商品設計に問題がないかを繰り返し問いただすケースもあるという。

景気が堅調ななか、こうした保険の販売は中小企業向けに今なお好調だという。「ブーム」はいつまで続くのか。当局の視線が厳しくなり、ある代理店関係者は「当局が規制するのはという観測から、駆け込み需要が発生するのではないか」と予測する。（柴田秀並）

■ご意見は、keizai@asahi.com まで。

その他の経済面掲載記事

- アップル業績に懸念、日米株安 東証、一時780円安 ソフトバンク上場も影響
- (けいざい+)「節税保険」再ブーム過熱 日生の「発明」、国税庁は想定外
- お歳暮配達料、相次ぐ値上げ 人手不足、早めの配達指定促す
- 原油価格、25年に1.7倍 供給不足を警戒 IEA見通し
- 三菱UFJ、純利益予想修正
- WTO改革案に中国反発

こんなニュースも

- 「アルビノ狩り」の実態に迫る 東京で9日、初の会議へ
- ダイエットのはずが…大腸がん 内田春菊さんのストーマ
- NHK柳澤秀夫さん退局 キャスターや「あさイチ」など
- 「無印良品の小屋」は、新しいライフスタイルの担い手になれるか? (&M)
- 冷蔵庫が机に!? ハーバード卒タレント・マシューさんの型破りな仕事場 (&w)
- ルイ・ヴィトンのスニーカー、前から横から、後ろから (エアスタイルマガジン)
- ドナテラ・ヴェルサーチの48時間に密着 (T JAPAN)

Recommended by

こんな特集も

- バナナ・リパブリックのスペシャルイベント開催 (PR)
- 編集長語る 革靴?スニーカー?ビジネスシューズ選び方 (PR)
- よくわからない保険の選び方 編集部が気になる疑問5選 (PR)
- ポルシェ911に復活した「T」は、意思を貫く純粋さを男によみがえらせるか? (エアスタイルマガジン)
- 男の好奇心をくすぐるこだわりの腕時計 (PR)

PR情報

- 普段あまりみない年収2000万円以上の求人多数! 覗いてみませんか?
- 人手不足でミドル求人増、40代人材が人気。年収1000万円も

トップニュース

朝日新聞デジタルのトップページへ

ストイックに糖質制限を続けるよりも?

今から始める食後の血糖値対策

冷えて眠れないことありませんか?

熟睡のヒントは冷やさないことにある!

経営の数だけ答えがある

中小企業経営者 3人のストーリー公開

山本編集長が語る ビジネスでは革靴?

スニーカーは? シューズ選びのコツとは

アクセスランキング

もっと見る

読まれています

昨日のトップ5

原爆Tシャツ、BTS「ご心配を…」
東京でライブ

トランプ氏に俳優レオ様が反論 山火事
対応めぐり論争に

母のスマホの位置情報がホテル 高校生
の私はどうすれば

新校長は孫正義氏の元側近 3年で校長
3人辞めた問題校

プロ野球トライアウト、企業が名刺持っ
て選手にアタック

ソーシャルランキング

もっと見る

フェイスブック

はてなブックマーク

- 大リーガーが原爆慰霊碑献花 1514 |
- 札幌大谷、初出場で初優勝 1131 |
- 沖縄知事が国連次長に面会 1007 |

Facebook

Twitter

記者ページ

注目コンテンツ

ご案内

【&BAZAAR】

クルッと変身が楽しい!

話題の3D&360対応カメラ



【&TRAVEL】

要塞化された薩摩の武家屋敷

城旅へようこそ



【&M】

斬新なロシアの水ギョーザ

色気を感じる「ペリメニ」



【&w】

すべての生命に感謝をこめて

「Creation:」



好書好日

干しいたけ老夫婦が大活躍

人気絵本「ほしじいたけ…」



WEBRONZA

GW10連休に反対

今日の編集長おすすめ記事



エアスタイルマガジン

現代の社長が語る若き自分

実績がなくても行動が大切

